

木材ジャーナル名古屋・せぶ

令和3年3月号 No.166

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

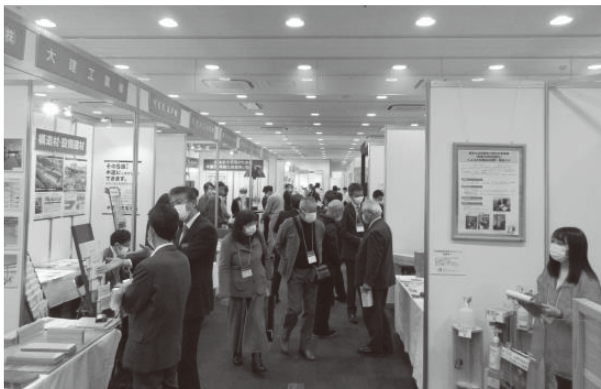
第50回建築総合展NAGAYA

中部地区唯一の建築関連専門展示会「第50回建築総合展NAGAYA」が2月25日（木）、26日（金）、名古屋市中村区名駅の愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）で開催され、25日1,260人、26日1,740人が来場しました。展示会はオンラインでも開催されました。

令和2年2月に設立された「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち」（会長 西垣洋一）が出展し、協力企業がそれぞれ、商業施設や公共施設など主に非住宅建築における木材利用をPRしました。

建築木材加工で使用する新型プレカットマシン「MPS-71」の紹介では、従来製品に比べ加工能力を高めたのが特徴で、加工可能な木材の最大寸法は幅1,250mm、高さ450mm、長さ12,300mm。また、自前のCAD（コンピューター利用設計システム）との連携で加工生産性を高めることができる点をアピールしました。

また、中高層の新築木造建築に対応した施工の紹介では、これまで鉄骨金具やねじを木造にも採用することで、従来基準では高さ13mとしていた建築上限を16m以下に引き上げるなどのPRをしました。

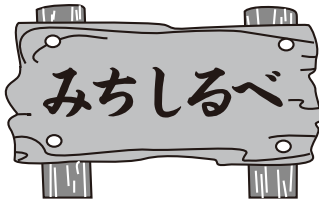


【協力企業】

- グレーディング、木質バイオマス、プレカット
・飯田工業(株) ・井上電設(株) ・宮川工機(株)
- 建築金物
・BXカネシン(株)
- 窓とサッシ、構造材・設備建材
・YKK AP(株) ・パナソニック(株)
- 外壁材、内装材
・ニチハ(株) ・大建工業(株)

(順不同、敬称略)

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



ポストコロナ時代に向けての取り組み 第1弾 DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進!!

名古屋木材組合
西垣 洋一

コロナウイルスの感染拡大は、私達の経済・社会活動に大きな影響を及ぼし、ニューノーマルへの適合に向けた取り組みを迫っています。その取り組むべき柱の1つがDXの推進です。コロナウイルスのパンデミック以来、人との接触を極力避けなければならない状況となり、ビジネスの面ではリモートワークの推進、オンライン会議の普及、生活の面ではネット通販の隆盛、テイクアウト需要の拡大などを通じDXが注目されています。

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは

「企業がデータやデジタル技術を活用し、組織やビジネスを変革し続け、価値提供の方法を抜本的に変えること」です。言い換えるとDXは「ITの活用を通じて、ビジネスモデルや組織を変革すること」を意味し、目的は「企業の競争優位性を確立すること」です。そして従来の「IT化」と「DX」の違いは、前者が業務効率化などを「目的」として情報化やデジタル化を進めるものだったのに対し、DXはそれを「手段」として変革を進めることです。

建設DXの背景と目的

建設業では各種の施工工程管理ソフトの導入やSNSを活用した販促活動などのDXへの取り組みが始まっていますが、建設DXの推進が必要となる背景を認識することが大切です。少子高齢化が進む中、建設業界では、職人の高齢化や人手不足が深刻化しています。今後、建設業が事業を維持しながら省人化を図るには、ビジネスモデルを抜本的に改革することが必要です。建設現場は現場主義・紙ベースの仕事が多く、情報共有やコミュニケーションの煩雑化や非効率な事務作業の発生などの様々な課題もあります。このような背景からデータやデジタル技術を活用した建設DXにより、生産性の向上を図り、業務を最適な形でデジタル化し、遠隔地からの設計・施工、維持管理や効率的かつ安全な職場環境の構築を実現することが求められます。建設DX同様、あらゆる業界においてDXの推進が加速しています。

私共の業界においてもポストコロナ時代に向け、DXの推進は避けて通れません。只、歴史のある業界ゆえ、DX推進の取り組みが全体としては進んでいないように思われます。そうした状況にあって業界の次世代の面々が、1月30日、第44回 日本木材青壮年団体連合会「東海地区協議会会員大会」をDXのツールの1つであるWeb会議システムのZOOMを活用し大会を開催しました。コロナ禍以降、業界の会合等が、感染防止の観点から中止・延期、書面決議をもって承認されている中、次世代の面々が見事に大会を開催、私もそのWeb会議に参加し祝辞を述べました。業界の若い力が、DXの推進に取り組む姿に触れ、嬉しく思うと共に頼もしく感じました。DXの取り組みを推進し、今こそ“新たな木材需要の価値創造”を進めることが不可欠であり、1歩1歩DXに取り組んでいかなければなりません。

コロナ禍におけるパラダイムシフトが起きている今、DXは重要です。しかしもっと重要なことは、リアル、つまり生身の人間に目を向けて力を注ぐことです。そして業界が抱える課題を「デジタルとリアルの融合」の中で解決していくことです。「デジタルとリアルの融合」とは、例えば顧客との接点の創出を、デジタルとリアルのアプローチを組み合わせることで、顧客との距離を縮めることです。又、コロナ禍の中、日本が食料パニックに陥らなかったのは、DXの力によるものではなくスーパーやコンビニなどのエッセンシャルワーカーズの人たちが、現場の最前線で汗を流して働いてくれたからです。この点を踏まえ「デジタルとリアルの融合」を図るという目線を持つことが、DX推進に向け不可欠であることを我々は忘れてはなりません。

恭子のワーキングライフ

“ 「気づかい」の習慣 ”

愛知県では、このところの感染者数や入院患者が減少し、医療従事者のワクチン先行接種が始まり、4月からは高齢者のワクチン接種も予定され「緊急事態宣言解除決定」という情報を耳にして安堵しています。

解除されるとは言え、コロナ禍で各企業の皆様は万全な感染症対策を講じていらっしゃることでしょう。弊社でも昨年からの新型コロナウイルス感染症対策として、公共交通機関での国内出張は原則禁止となり、営業社員は現場へ直行・直帰を基本とし、公共交通機関で通勤する場合は過密時間帯を避けた時差通勤を許可しています。また社員の毎朝の健康確認を義務付け、体温37.5度以上の発熱の場合は出社禁止。事務室や会議室は定期的な換気を行ない、室温・湿度をチェック。席の間隔をあける機の配置換えを行ない会話の距離に注意を払うなどの対策をしています。緊急事態宣言解除後も再び感染拡大を招かないよう警戒しなければなりません。一方、日常業務で取引先訪問ができない環境下、在宅勤務の担当者との連絡手段が電話やメールになり、一面識のない相手からの問い合わせや勧誘に関する電話も増え、時には苦情を受ける事があります。その時には普段の会話で使われがちな「ですから」「だって」「でも」は禁句とし、「失礼いたしました」「承知いたしました」「すみません」を常用して相槌で共感を示し、トラブル防止に繋げるように心掛けています。

また、コロナ禍で在宅時間が増え資格取得や健康増進に励んでいる社員がいる中、社長（嶺木一志）の提案で「日本人にしかできない『気づかい』の習慣」（上田比呂志 著）を社員一人1冊配布されました。

それを一読すると、「人と付き合う中で、思いやりを持ち協力し合い感謝し合う。そのためには『気づかい』が必要になる。『日本人にしかできない気づかい』は自尊心を持ち、己を磨いていくことで育つ『和の心』である」と記されていました。「日本人＝和の心」に改めて気付かされ「気づかい」という相手を思う心を大切にすることを心掛けたいと思いました。

そして、その書籍に書かれていた

“ かけた情は水に流せ 受けた恩は石に刻め ”

この言葉が強く印象に残りました。

◆ 合縁木縁 ◆

「SDGs 誰一人取り残さない」

皆さんSDGsをご存じでしょうか。最近テレビでよく取り上げられていますが正直自分は環境問題のことだろうぐらいの認識でした。先日あるメーカーさんに資料をいただき初めて世界が取り組む「17の目標」であることを知りました。

これはすでに20年前に策定されていたミレニアム開発目標の後継として2015年9月の国連サミットで決められた2030年までの国際社会共通の目標です。

- 目標 1 貧困をなくそう
- 目標 2 飢餓をゼロに
- 目標 3 すべての人に健康と福祉を
- 目標 4 質の高い教育をみんなに
- 目標 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 目標 6 安全な水とトイレを世界中に
- 目標 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 目標 8 働きがいも経済成長も
- 目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 目標10 人や国の不平等をなくそう
- 目標11 住み続けられるまちづくりを
- 目標12 つくる責任つかう責任
- 目標13 気候変動に具体的な対策を
- 目標14 海の豊かさを守ろう
- 目標15 陸の豊かさを守ろう
- 目標16 平和と公正をすべてのひとに
- 目標17 パートナリシップで目標を達成しよう

また17の目標の下には169のターゲットがあり、目標1の「貧困をなくそう」のターゲットは2030年までに、1日1.25ドル未満で生活する人々の貧困をあらゆる場所で終わらせる、とあります。

この目標を知ったときある日本人を思い出しました。2019年12月遠いアフガニスタンで武装勢力の銃弾に倒れた医師の中村哲さんです。30年以上にわたりパキスタンとアフガニスタンで無料の医療活動をされた方です。医療活動を通して、なぜ多くの小さい子供が病気で死んでいくのか、きれいな水さえあればと考え『100の診療所より1本の用水路を』つくるため、白衣から作業着に着替え寄付で集めたお金で現地の人を雇い、8年の歳月をかけ全長27キロの用水路を作り広大な土地に緑を復活させ、多くの命を救いました。とてもまねのできない人生です。中村哲さんに比べたらやれることはほんの小さな事ですが、少しでも生活の中にSDGsを取り入れた行動をしていこうと思います。

さて今から日課の洗濯をしますが、その前に先日テレビでみた『洗濯マグちゃん』を買いに行きます。(目標14かな)

今回は、(株)サンコー 中西 康氏にお願いします。

お知らせ

☆☆☆ 名古屋港木材産業協同組合第46期総会を開催します。☆☆☆

日時：令和3年3月23日（火曜日） 午後2時30分～

場所：名古屋港木材会館 会議室

議題：第1号議案 第46期事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案について

：第2号議案 第47期事業計画及び収支予算（案）の承認について

：第3号議案 経費の賦課及び徴収方法並びに加入手数料その他決定について

※組合員の皆様のご参加をお願いします。

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

トヨタランドクルーザー、レクサスLX・RXの盗難被害を多数認知しています!

防犯対策をしっかりを行い、大切な自動車を盗まれないように早急な防犯対策をお願いします。

【防犯対策のポイント】

複数の防犯対策を組み合わせることで泥棒に時間をかけさせましょう。

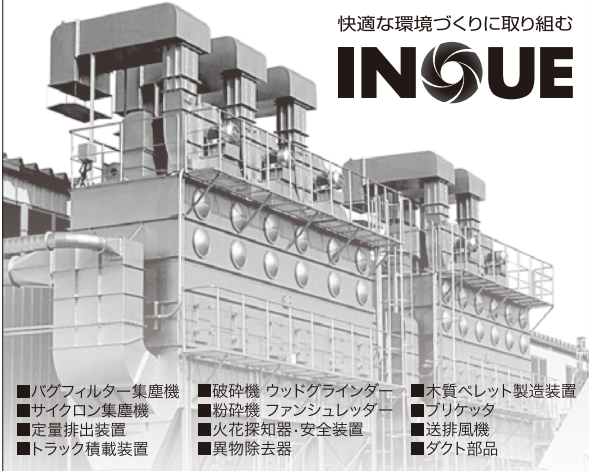
- ・防犯カメラ、センサーライト等の設置
- ・タイヤロックやハンドル固定装置等の活用
- ・GPS装置の追加装着等で車両を強化

蟹江警察署 生活安全課生活安全係 TEL.0567-95-0110

◆ 広告コーナー

快適な環境づくりに取り組む

INOUE



■バグフィルター集塵機	■破砕機 ウッドグラインダー	■木質ペレット製造装置
■サイクロン集塵機	■粉砕機 ファンシュレッダー	■ブリケッタ
■定量排出装置	■火花探知器・安全装置	■送排風機
■トラック積載装置	■異物除去器	■ダクト部品

井上電設株式会社 | 名古屋市中区金山4丁目3-17
 TEL(052) 322-5271
 FAX(052) 332-5273
<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail:tech@inoue-d.co.jp

GENEO **Rinova**



geneB

トヨタL&F中部株式会社

本社	TEL:052-882-6411
名港営業所	TEL:0567-55-0722
小牧営業所	TEL:0568-77-5365
高山営業所	TEL:0577-33-4020

発行 名古屋木材組合
 発行者 西垣洋一
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
 TEL <052> 331-9386
 FAX <052> 322-3376
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
 発行者 服部伸一
 〒490-1444 海部郡飛鳥村木場1-74
 TEL <0567> 57-2017
 FAX <0567> 57-2018
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会